

業 務 の 名 称	デジタルツインによる冬期道路交通マネジメントシステムの技術開発
業 務 概 要	本委託研究は、冬期道路環境をエッジコンピュータ(端末/センサ側でのデータ処理)により低通信量かつリアルタイムに収集しつつ、AIを活用してデジタルツイン(現実環境を仮想空間(コンピュータ)上に再現したもの)を構築し、道路交通マネジメントに反映することにより、冬期の人やモノの移動にかかる負担軽減、効率化を実現するための技術開発を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐藤 寿延 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和7年8月5日
契 約 業 者 名	国立大学法人北海道大学
契 約 業 者 の 住 所	北海道札幌市北区北13条西8丁目
契 約 金 額 (税 込 み)	¥24,992,000
予 定 価 格 (税 込 み)	¥24,992,000—
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準にもとづき審査された結果、令和5年3月、本研究課題及び委託先(国立大学法人北海道大学)が選定されたものであり、令和6年3月、令和7年3月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、令和5年度の審査基準、選定結果及び令和6年3月、令和7年3月の中間評価結果等については、国土交通省道路局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	—
履 行 期 間 (自)	令和7年8月6日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月19日
落 札 率	—
再 就 職 の 役 員 の 数	—
備 考	